

地域指向デザインのための概念モデリング

#製品設計

#地域指向デザイン

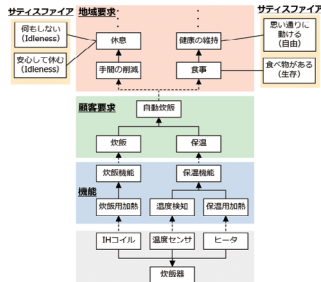
#充足性

#サティスファイア

#概念モデル

研究
内容

- 製品と地域ごとに異なるサティスファイアとの関係性をモデル化することで、その地域で真に必要なとされている製品機能・構造を明らかにする研究。
- サティスファイアはチリの経済学者 Max-Neef の基本ニーズの枠組みで提案されている概念。社会的普遍性をもつ基本ニーズの充足手段であり、対象地域の文化や歴史、気候などに依存。
- 対象地域に必要なない(サティスファイアと接続されない)機能や構造を排除することで、環境負荷が小さくかつ充足性の高い、対象地域特化の製品開発に応用できる可能性。



Develop+

応用分野

製品設計、地域指向デザイン、充足性設計



村田 秀則 MURATA Hidenori

機械工学専攻 講師

統合設計学講座

サステナブルシステムデザイン学領域



論文・解説など

- [1] H. Murata, H. Kobayashi, "A Needs-Based Design Method for Product-Service Systems to Enhance Social Sustainability," sustainability, Vol.17, No.8.
- [2] H. Kobayashi, R. Kaji, H. Murata, "Net-Sufficiency Evaluation Method Focusing on Product Functions Based on the Living-Sphere Approach," sustainability, Vol.17, No.12.
- [3] H. Murata, S. Horio, H. Kobayashi, "Development of Online Needs-Based Workshop Support System in a Pandemic," frontiers in Sustainability.

連絡先HP

